

3年ぶりの秋開催!

新イベント
惑星カードを
集めよう!
も同時開催!

**2022.10.22(土)
～11.27(日)**

※景品交換は11月15日(火)～12月11日(日)。



参加方法や詳しい情報は、
みたか太陽系ウォークホームページをご覧ください。
<https://www.taiyokei-walk.jp>

【お問い合わせ】NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構 TEL：0422-40-0313

13億分の1の太陽系を歩いて宇宙を実感しよう!

三鷹の森 科学文化祭

太陽系

mitaka taiyokei-walk
みたか太陽系ウォーク

デジタルスタンプラリー
2022

三鷹商工会アプリ
「ミィね! mitaka」
をダウンロード!

デジタルスタンプを集めて景品をゲット!




地球
今年のテーマ天体

キセキの惑星

©NASA

みたか太陽系ウォークとは？

「みたか太陽系ウォーク」は、三鷹市全体を太陽系に見立てて惑星スタンプを集めるスタンプラリーです。JR三鷹駅を太陽として太陽系を13億分の1に縮小し、市内を11の天体エリアに分け、惑星スタンプが置かれた店舗や施設、観光スポットを巡ります。

今年は、三鷹商工会のアプリ「ミィね! Mitaka」を活用した非接触型のデジタルスタンプラリーと、市内の公共施設などを巡る「惑星カードを集めよう!」の2種類のイベントが楽しめます。さらに、10月22日(土)・23日(日)開催の「星空の街・あおぞらの街」全国大会と合わせた天体関連イベントも多数開催します(4面参照)。「天文台のあるまち三鷹」ならではのサイエンスイベントで、宇宙の広大さを感じながら、まちの魅力を再発見しましょう!



監修者 半田 利弘

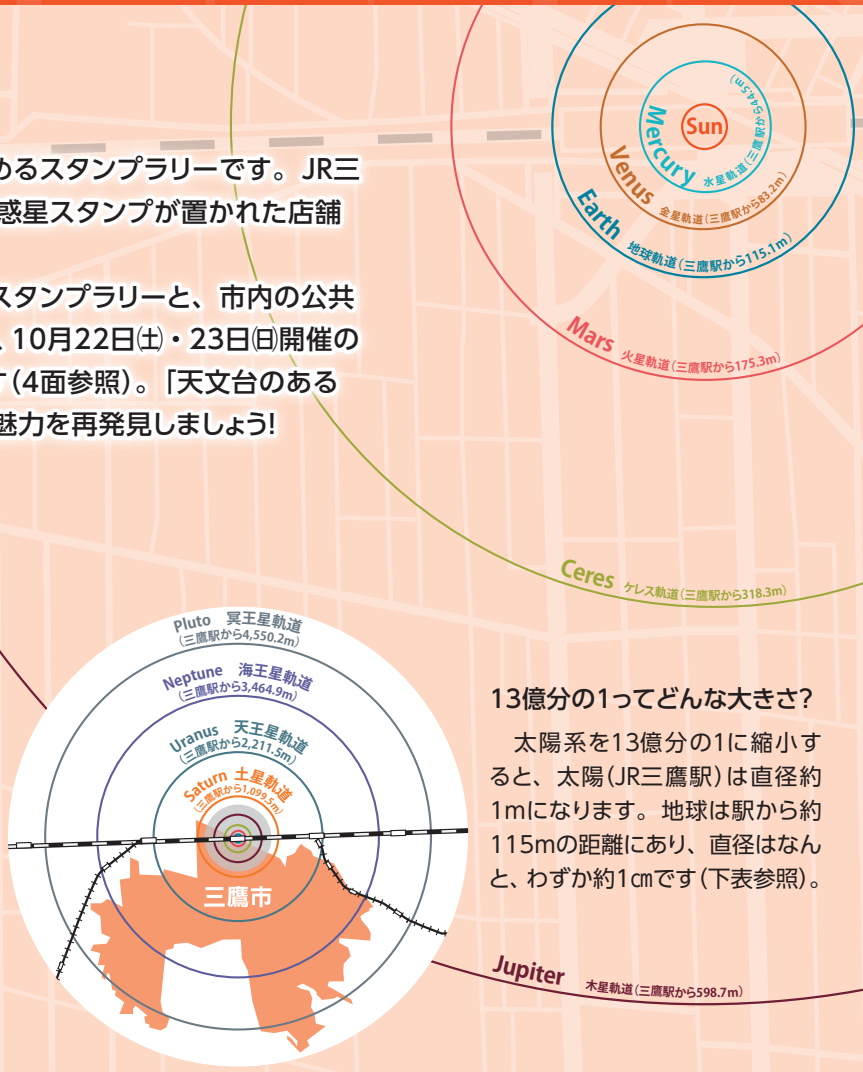
(鹿児島大学理学部／天の川銀河研究センター教授・理学博士)

「太陽系の惑星は8個なのに、エリアの数がそれより多いのはなぜ?」。よく気づきましたね。実はこれでも足りないのです。太陽を巡る星々は数千万個以上もあるのです。知らなかったことを初めて知る喜びは、科学でも、まち歩きでも同じです。太陽系と三鷹と両方で「発見」の驚きと喜びを体験しましょう。科学とまちを同時に楽しめる、世界で唯一のイベントにぜひご参加ください。



三鷹市長 河村 孝

2009年の世界天文年に始まった「みたか太陽系ウォーク」は、回を重ねるごとに参加店舗も増え、毎回多くの参加者がまちの賑わいを創り出す「天文台のあるまち三鷹」ならではのユニークなイベントです。今年は、デジタルスタンプラリーに市内の店舗が初めて参加します。まちを巡り、太陽系の大きさに思いを馳せて、三鷹の魅力を再発見してください。



13億分の1ってどんな大きさ?

太陽系を13億分の1に縮小すると、太陽(JR三鷹駅)は直径約1mになります。地球は駅から約115mの距離にあり、直径はなんと、わずか約1cmです(下表参照)。

★13億分の1の大きさ比較一覧表

天体名		太陽 Sun	水星 Mercury	金星 Venus	地球 Earth	火星 Mars	ケレス Ceres	木星 Jupiter	土星 Saturn	天王星 Uranus	海王星 Neptune	冥王星 Pluto
実物の 距離や大きさ 太陽から地球までの平均距離を 1天文単位 [AU] と呼びます。	天体の直径	1,392,000km	4,880km	12,104km	12,756km	6,792km	952km	142,984km	120,536km	51,118km	49,528km	2,390km
	太陽からの平均距離 (天文単位)		0.3871AU	0.7233AU	1.0000AU	1.5237AU	2.7668AU	5.2026AU	9.5549AU	19.2184AU	30.1104AU	39.5407AU
	太陽からの平均距離		0.5791億km	1.0820億km	1.4960億km	2.2794億km	4.1391億km	7.7830億km	14.2939億km	28.7503億km	45.0445億km	59.1520億km
「みたか太陽系ウォーク」 (13億分の1のスケール) での距離や大きさ	天体の直径	1,071mm	4mm	9mm	10mm	5mm	1mm	110mm	93mm	39mm	38mm	2mm
	太陽からの平均距離 (三鷹駅からの距離)		44.5m	83.2m	115.1m	175.3m	318.3m	598.7m	1,099.5m	2,211.5m	3,464.9m	4,550.2m